



じゅぎょう

授業スライド

これからの
なつ 夏の あつ 暑さに
どう 挑む？
いど

クイズ①

地球は温暖化していると言われていてます。

100年前の神奈川県の年平均気温は
今とくらべてどうだった？

- A. 実は同じだった
- B. 約2°C低かった
- C. 約5°C低かった

クイズ②

地球温暖化で気温が上昇すると
どんな病気や症状が増える？

- A. 熱中症
- B. 花粉症
- C. インフルエンザ
- D. 食中毒

もっとも関連性が
高いものを1つ
選ぼう！

クイズ③

気温上昇により真夏日が増えています。

横浜では年間で何日ぐらい真夏日があるでしょう？

A. 30～40日

B. 50～60日

C. 70～80日

動画視聴



神奈川県
夏の暑さについて
動画で見てみよう！

動画視聴

動画を見て

思ったことや考えたことを

隣の人と話そう！

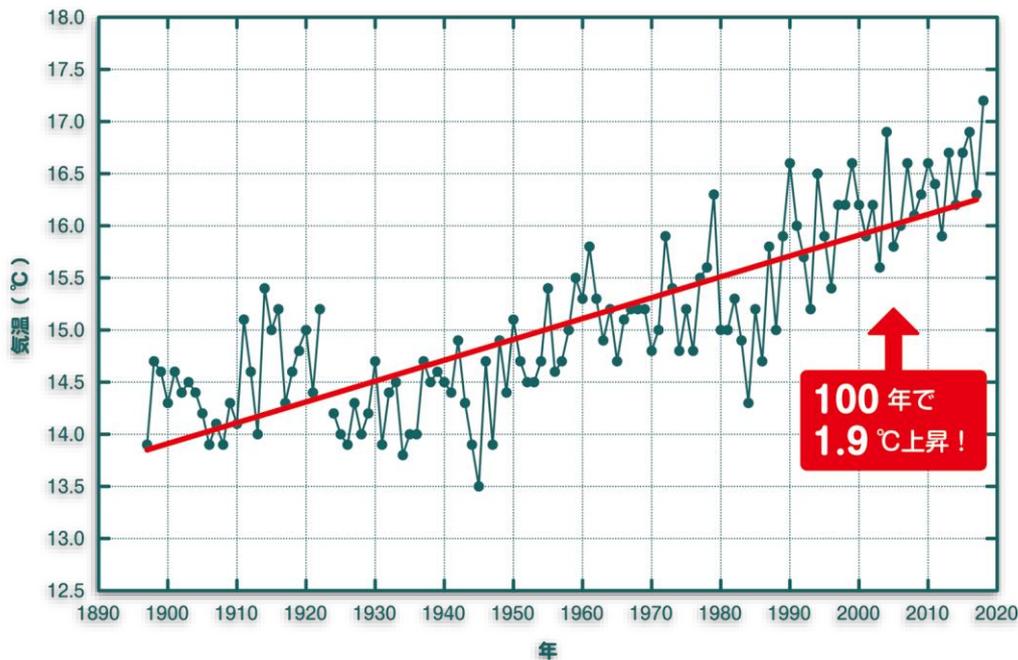
クイズの答え合わせ

100年前の神奈川県の子平均気温は今とくらべてどうだった？

C. 約2°C低かった

年平均気温は
100年で1.9°C
(約2°C) 上昇し
ているよ

年平均気温 (横浜)



クイズの答え合わせ

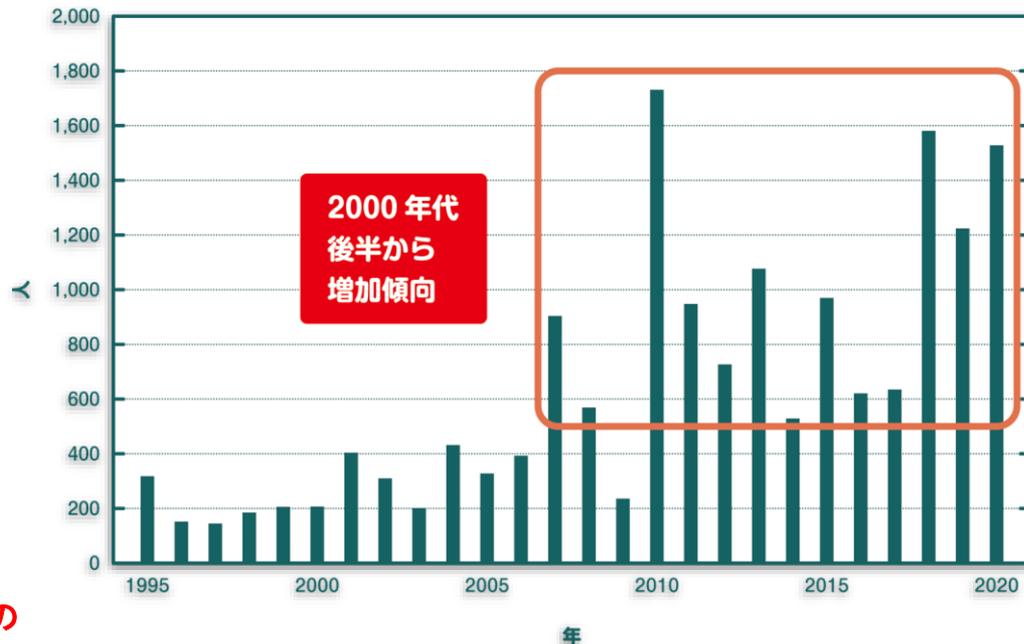
地球温暖化で気温が上昇するとどんな病気や症状が増える？

A. 熱中症

熱中症の死亡者数は2000年代後半から増加傾向にあるよ

※気温が上昇することで、選択肢Bの花粉症やDの食中毒の発生状況が変化することも心配されています。

熱中症による死亡者数推移（全国）

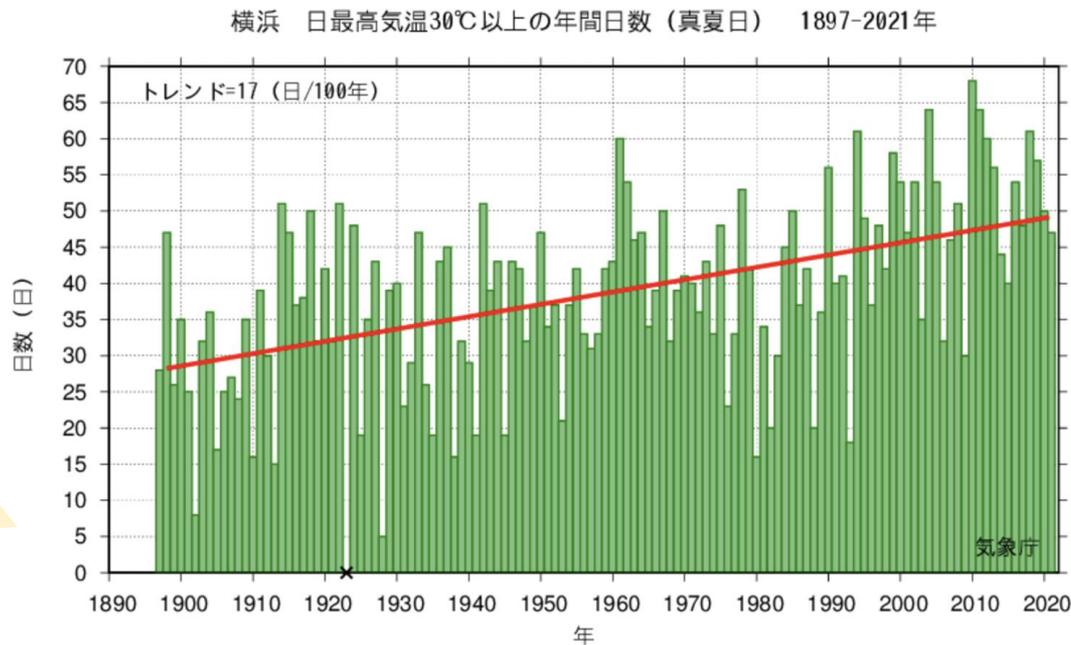


クイズの答え合わせ

横浜では年間で何日ぐらい真夏日があるでしょう？

B. 50～60日

2022年までの過去
10年間で真夏日は
平均51.7日。
真夏日の日数は増加
傾向にあるよ



ワークA

地球温暖化の影響で
どんどん暑くなっている地球。

みんなの住む地域でできる対策を
県知事になったつもりで
考えよう！

ヒント

- 知事は、県内の施設・設備・制度・サービスなどを作ることができるよ！
- 知事は、広報誌やテレビ、ラジオ、インターネットなどを通して、いろいろな情報をみんなに提供できるよ！

※実際は議会などでの承認を得る必要があるよ。

ワークの進め方

ワークシートA「自治体レベルで対策を考えよう」

年 組 名前：

1. 暑さがつらかった場所やシーン

になったつもりで考える！

2. どんな対策が必要？

1. 個人ワーク（5分）

「1. 暑さがつらかった場所やシーン」を各自で思い出して書き出そう！

2. グループワーク（10分）

1. の個人ワークの内容を共有し「県知事」になったつもりで対策のアイデアを出し合おう！

※「自治体」とは、都道府県や市区町村などのことだよ。

1. 暑さがつらかった場所やシーン

になったつもりで考える！

2. どんな対策が必要？

記入例

1. 暑さがつらかった場所やシーン

- ・真夏に部活の練習でランニングしたら暑すぎてヤバかった。
- ・真夏に家族で買い物に行き、エンジンを切って駐車場に停めていた車に戻ったら、車内が信じられないほど暑かった。
- ・友達と〇〇駅からXX公園まで行ったとき、日陰はないしコンビニも自動販売機もなくて困った。

県知事

になったつもりで考える！

2. どんな対策が必要？

- ・真夏に外でランニングをしたり、クーラーの効いていない車の中にいたりすると、熱中症になる危険があることをテレビCMなどで県民に知らせる。
- ・日陰になっていて、飲み物も買えるような休める場所を県内にたくさん作る。

発表

グループで考えた

イチオシの対策を

クラス全体に発表しよう！

振り返り

初めて知ったこと、
大事だなと思ったことなど
今日学んだことを書こう！

年 組 名前：

初めて知ったことや大事ななと思ったことを書こう

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

宿題

大人の人に
子どもの頃の夏の暑さ
について
聞き取りをしてこよう！

ワークシート 宿題：大人の人に聞き取り！
「子どもの頃の夏の暑さはどうだった？」

一人目

話をしてくれた人

何歳のころ？

西暦何年ぐらい？

夏の暑さはどうだった？今との違いは？

年 組 名前：

二人目

話をしてくれた人

何歳のころ？

西暦何年ぐらい？

夏の暑さはどうだった？今との違いは？

ワークシート 宿題：大人の人に聞き取り！

「子どもの頃の夏の暑さはどうだった？」

記入例

年 組 名前：

一人目

話をしてくれた人

お父さん

何歳のころ？

小学生

西暦何年ぐらい？

1990年代

夏の暑さはどうだった？今との違いは？

- ・暑かったと思うけど、今ほどではなかった
- ・家にクーラーはなかった。扇風機やうちわで涼んでいた
- ・朝と夜はけっこう涼しかった気がする
- ・日中も普通に外で遊んでいた
- ・熱中症という言葉は聞いたことがなかった

二人目

話をしてくれた人

パン屋のおばちゃん

何歳のころ？

20歳くらい

西暦何年ぐらい？

1970年代

夏の暑さはどうだった？今との違いは？

- ・暑かった
- ・今より湿気がなかった気がする
- ・水をまいたり、氷を買ってきたりしていた
- ・窓を開けばなしにして自然の風で過ごしていた
- ・寝苦しいぐらいに暑い夜もあったとは思う。でも年に1、2回だったと思う
- ・家に扇風機がきたときは嬉しかった



じゅぎょう

授業スライド

これからの
なつ 夏の あつ 暑さに
どう 挑む？
いど

導入

今回は

県知事になったつもりで

みんなの住む地域でできる

対策について考えました。

動画視聴



実際にはどんな
取り組みを
しているのか
動画で見よう！

動画視聴

動画を見て

思ったことや考えたことを

隣の人と話そう！

解説

神奈川県では

- 小学校の教室にエアコンを設置
- 先生が暑さ指数を測って、外での運動の有無を決定
- 運動時には日陰を作ったり氷のうなどを準備
- 新横浜公園など、各所にミストシャワーを設置
- 路面温度を下げる舗装
- 熱中症警戒アラートなどで呼びかけ

などの取り組みが行われているが、それでも十分ではない。

ワークB

普段の生活で

県知事ではなく自分が

個人で対策できることを

考えよう！

ワークの進め方

ワークシートB「自分たちにできることを考えよう」

年 組 名前:

1. 誰のどんな場面に危険があるかを考えよう

誰の？

【例】小学生・赤ちゃん・高齢者・農家さん・
外で働くサラリーマン

どんな場面？

2. どんな対策が必要？

個人ワーク（15分）

1. 誰のどんな場面に危険があるかを考えよう。

「誰の」は自分でもいいし、身近な知り合いを想像してもいいよ。思いつかない場合は選択肢から選んで考えよう！

2. どんな対策が必要かを考えよう。

その人の体力や特性、その場面の危険性などを想像して、熱中症を防ぐ対策を書いてみよう！

年 組 名前：

1. 誰のどんな場面に危険があるかを考えよう

誰の？

【例】小学生・赤ちゃん・高齢者・農家さん・
外で働くサラリーマン

どんな場面？

2. どんな対策が必要？

記入例

1. 誰のどんな場面に危険があるかを考えよう

誰の？

自分のおじいちゃん、おばあちゃん

【例】小学生・赤ちゃん・高齢者・農家さん・
外で働くサラリーマン

どんな場面？

外で畑仕事をしている場面

2. どんな対策が必要？

- ・ 気温の高い時間帯の作業を避ける。
- ・ 一人で作業しない。
- ・ 30分に一回は休憩して、水分をとる。
- ・ 畑に温度計を置いて、暑いと思ったら確認する。
- ・ 畑に日陰を作る。

発表

考えたアイデアを

グループ内で発表しよう！

振り返り

初めて知ったこと、
大事だなと思ったことなど
今日学んだことを書こう！

年 組 名前：

初めて知ったことや大事ななと思ったことを書こう

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

宿題

学んだことを

レポートにまとめよう

年 組 名前：

1. 授業を通して学んだことを書こう

2. ワークで考えた対策を書こう

3. 今日から取り組むことを書こう